

就任のごあいさつ

このたび、副市長を拝命いたしました泉幸一です。

地方が自ら考え、地域に即した戦略のもと地方の責任において街づくりを行うことが求められている中、これまでの県職員としての経験や国・県とのパイプを活かし、高萩市が抱える課題を一つひとつ解決し、高萩市の復興、そして発展のため、その職責を果たすべく誠心誠意全力を尽くす所存でございます。小田木市長のもと「安全な街づくり」「安心な街づくり」「活力ある街づくり」の実現に向け、職員と一体となり、活気ある街づくりに取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



副市長
いずみ こういち
泉 幸一 (60歳)

豊かな自然に満ち溢れ、歴史と伝統のある本市の教育長を拝命いたしました小沼公道です。近年、核家族化が進み生活の価値観の変化や急激な情報化の発達など、子どもたちを取り巻く環境が大きく変わりました。特に、人間関係の希薄化は、孤立した子育ての状況をつくり多くの課題を生み出しております。こうした課題に、学校・家庭・地域社会が連携を強化し、生き生きとした教育活動を展開することで、子どもたち一人ひとりが楽しく学び、確かな学力を身に付けさせるとともに豊かな心の育成に励み、明日の高萩市を担う子どもたちの育成に取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



教育委員会教育長
おぬま ひろみち
小沼 公道 (56歳)

<略歴>

東北大学工学部を卒業後、昭和56年茨城県庁に入庁。環境局公害対策課、総務部人事課課長補佐、企画部情報政策課課長、土木部次長、生活環境部部長を歴任。平成27年3月に茨城県庁を定年退職し、現職に至る。

<略歴>

国士舘大学文学部教育学科を卒業後、昭和57年に旧守谷町立小学校教諭に新規採用。水戸市内の小中学校に勤務後、旧美野里町社会教育主事、県水戸生涯学習センター社会教育主事、同企画振興課課長を歴任。水戸市立赤塚小学校教頭、同稲荷第二小学校校長・稲荷第二幼稚園園長、県教育庁生涯学習課副参事をを経て、現在に至る。

市から派遣している職員

高萩市では、幅広い視野と新たな発想に立った行政施策を展開できる職員を育成するため、他団体との人事交流や派遣研修を行っています。

●問合せ 総務課 人材育成グループ ☎23-2119

○人事交流



茨城県中小企業課
渡邊 慎



日立保健所
山縣 博子



茨城県後期高齢者医療広域連合
氏家 大樹

○派遣



総務省
信田 佑樹



茨城県市町村課
富田かおり



茨城県観光物産課
小野 正人

○実務研修



高萩工事事務所
小野 真史



グリーンふるさと振興機構
前田 直



地方創生政策担当部長
よねだ けいご
米田 圭吾 (27歳)

皆様はじめまして。4月1日付で地方創生政策担当部長を拝命いたしました米田圭吾と申します。富山県出身の27歳です。

私は総務省に入省して以来、消防行政や自治体の財政制度の企画立案業務に携わってきました。重責でございますが、これまでの経験や人脈も活かして高萩市の創生のために尽力いたしますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

また、市内の各種イベントにも参加していきたいと思っております。私を見かけた際には、お声掛けいただきまして、地域のことを教えていただければ幸甚に存じます。

<略歴>

東京大学教育学部総合教育科学科を卒業後、平成22年総務省へ入省。消防庁国民保護・防災部防災課、兵庫県企画県民部企画財政局市町村振興課、同財政課を歴任。消防庁予防課危険物保安室、総務省自治財政局地方債課を経て、現在に至る。

人間ドック（一般・脳）の健診費用を補助します

「後期高齢者（75歳以上の人）も補助対象です」

国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している人で、一般ドックまたは脳ドックを受診しようとする人に対し、健診費用の一部を補助します。申請受付期間内に、国民健康保険被保険者証または後期高齢者医療被保険者証と印鑑を持参のうえ、保険医療課窓口（5/19～5/20は総合福祉センター内、5/21～5/29は仮設庁舎A棟2階 ※土日は除く）で申請をしてください。

なお、申請は一般ドックまたは脳ドックのどちらか一方に限らせていただきます。

○申請対象者

- 国民健康保険に加入している人で、次の要件のいずれにも該当する人
 - 平成26年度までの国民健康保険税を完納した世帯の人
 - 平成27年4月1日現在で30歳以上の人
- 後期高齢者医療制度に加入している人で、次の要件のいずれか一つに該当する人
 - 平成26年度までの後期高齢者医療保険料を完納した人
 - 平成27年4月1日現在で国民健康保険に加入しており、平成26年度までの国民健康保険税を完納した人



○申請受付期間

5月19日（火）から29日（金） ※先着順で受付し、定員になり次第締め切ります。

健診の実施機関	一般ドック		脳ドック	
	やすらぎの丘温泉病院 ☎24-1212	県北医療センター 高萩協同病院 ☎23-1122	聖麗メモリアル高鈴 （日立市高鈴町） ☎0294-23-6060	聖麗メモリアル病院 （日立市茂宮町） ☎0294-52-8531
健診の実施日	火、水、金 （祝祭日を除く）	月、水、木、金 （祝祭日を除く）	月～土 （祝祭日を除く）	月～土 （祝祭日を除く）
健診の実施期限	平成28年3月31日（木）			
健診費用	38,610円	41,040円	29,160円	29,160円
補助金の額	23,000円	23,000円	17,000円	17,000円
受診者自己負担額	15,610円	18,040円	12,160円	12,160円
健診に要する時間	約2時間30分		約1時間	
定員	国民健康保険加入者	195人	155人	
	後期高齢者医療制度加入者	30人	40人（*定員増）	

<注意>

- 人間ドック補助金の交付決定を受けていた場合でも社会保険に加入したことなどにより、受診時点において国民健康保険の資格を喪失していた場合には、交付決定は無効となり補助金の交付は受けられません。
- 既往歴に心房細動がある人、眉などにアートメイク、入れ墨の施術を行っている人は、聖麗メモリアル高鈴での脳ドックの受診はできません。聖麗メモリアル病院での受診となります。

■問合せ 保険医療課 国保・医療福祉グループ ☎23-2117